

楽しく美しい まちづくり通信…⑤⑧

金田一の三観音

～楽しみだっためぐり～

さて、ほかにそれぞれの地域で信仰されている観音さまが市内にたくさんあります。

金田一地区には金田一三観音と呼ばれているところがあります。

日ノ沢の千手観音、四戸城跡の裏山には天神山の千手観音、もう一つは金田一小学校の裏山に舟沢（避難山）の聖観音です。

いずれも西側の山々に位置し、地域の人々に「三観音」と呼び親しまれ、むかし、縁日（旧暦の三月十七日）にはこの三観音を巡る人々が参道に列をなしたと言います。

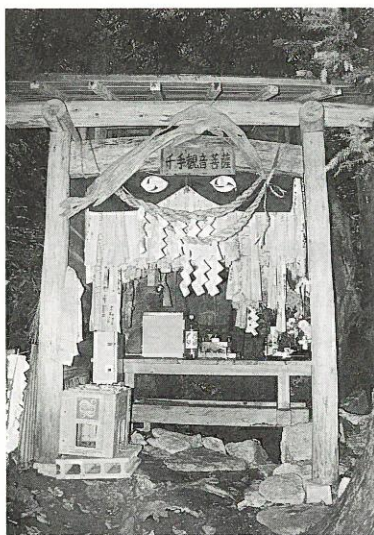
日ノ沢の観音さまは、海老田の山を緩やかに上っていくこと徒歩で約十五分、山の中腹の岩窟の中に奉られています。

天神山の観音さまは、四戸城跡から徒歩で十分、山の麓には天神さまが奉られ、そのすぐ奥に岩と寄り添うように奉られています。

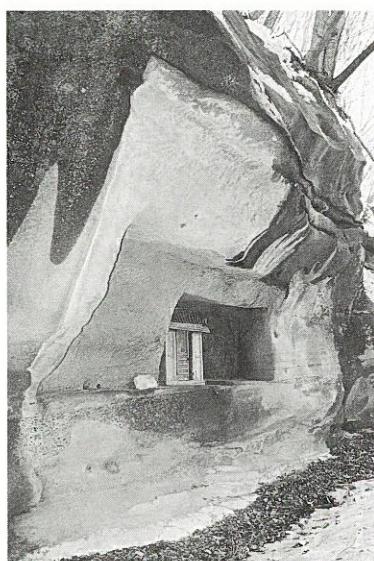
舟沢の観音さまは、小学校裏の避難山のほほ頂上、十二曲と呼ばれる坂を徒歩で三〇分の屏風状に広がる大きな岩に立っています。

地域の歴史研究を続けている久保田常治さんは、「十年ぐらい前までは、隣近所に声掛けてにぎり持って、上の日ノ沢の観音さまを最初にお参りして、天神山に行つて舟沢と下ってきた。戦前はどこも盛って、舟沢の十二曲がりにある広場さ笹敷いてめぐり（花札）やった。持って

観音信仰は、民衆の苦難を取り除くことを願うインドから仏教とともに日本に入り広まったと見られています。一番有名なのは西国三十三ヶ所の霊場で、当地方にも糠部三十三観音として聖地があります。また、巡礼しやすいように配慮したものか地方には七観音聖地詣りの慣習が残されています。二戸七観音もその一例です。



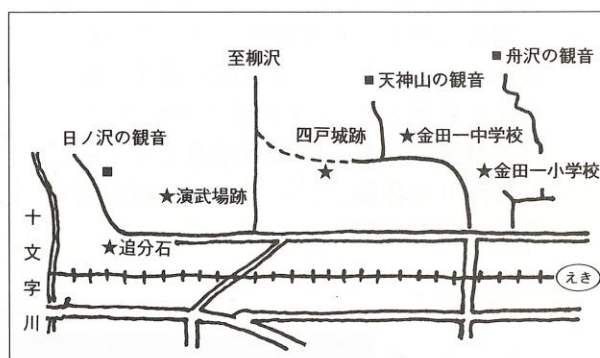
天神山の千手観音



舟沢の聖観音



日ノ沢の千手観音



行った食べ物を食べながら楽しんだ」と当時のことを思い出しながら話してくれました。

取材協力

玉懸サメさん・村田ミヨさん

★3月★

こふみ



3月11日～4月10日

- 11日（水）
- 12日（木） 市民生活相談（市役所市民相談室）
- 13日（金）
- 14日（土） 親子映画会（市立図書館）
- 15日（日）
- 16日（月）
- 17日（火） 世界海の日
- 18日（水）
- 19日（木） 法律相談（市役所市民相談室）
- 20日（金）
- 21日（土） 春分の日（二四節気、動物愛護デー）
- 22日（日） 放送記念日
- 23日（月） 世界気象デー
- 24日（火）
- 25日（水）
- 26日（木）
- 27日（金）